■半導体関連企業進出に係る都市環境等の調査について

目的

半導体関連企業の熊本進出を踏まえ、ビジネスや観光面での交流拡大のためのトップセールスなどを目的に、市長、議長をはじめとした約20名規模の訪問団で台湾訪問を行う。

この中で、都市建設局からは半導体関連企業の熊本進出に伴う交通・住宅の課題調査のために、 3名の職員派遣を行うもの。

概要

渡航期間: 令和6年(2024年)1月29日(月)~2月2日(金)で調整中訪問団員: (執行部)大西市長、政策局6名、経済観光局3名、環境局2名

都市建設局(交通企画課、道路計画課、住宅政策課)3名

(議会)田中議長、他議員4名、議会局2名 計22名

訪問都市候補

以下4都市を訪問先候補として、調査・視察受入れの可否及び内容を調整中。

都市名	都市の現況	調査・視察 内容(案)
台北市	・TSMC本社の立地する新竹市に近接。 ・TSMCの工場立地はないが、半導体関連企業 が多く立地。	【交通状況】 ・交通分担割合 ・交通インフラの整備状況 ・渋滞の発生状況
新竹市	・TSMC本社が立地。 ・TSMCの半導体製造工場が7箇所立地(全世界で18箇所)※TSMC公式HPより ・台湾のシリコンバレーと呼ばれる「新竹科学園区(サイエンスパーク)」の設置	・高雄ライトレールの整備状況、 利用状況 等 【交通対策状況】 ・工場建設に伴う影響 (居住分布・交通量の変化 等)
台南市	・TSMCやUMCの半導体工場が立地。 ※TSMC工場が令和4年(2022年)12月に先端 半導体の生産を開始。	・道路・公共交通による対策 (ハード・ソフト) ・自治体間連携施策の有無 等
高雄市	・熊本市の友好交流都市 ・高雄市内を環状につなぐ高雄ライトレール。 ※すでに供用されているが一部工事中。 完成後に環状運転となる予定。 ・TSMCの新工場建設中。	【住宅関係】 ・(賃貸)住宅の相場、間取 (グレード)、必須住宅設備 ・住宅周辺に必要な生活利便 施設 等

半導体関連企業が立地

TSMC···本社、工場立地

